

近年、まちの活性化において単なる商業イベントを越えた社会実験まちづくりが盛んになってきた。この動きは、商店街振興計画に留まらないエリアマネジメントの計画と実践に支えられている。また、社会実践とエリアマネジメントは呼応しつつ急速に存在感を高めている。

本企画は、広島を中心にエリアマネジメントや社会実験に取り組む若手の都市計画家による事例紹介とトークセッションにより、今後のエリアマネジメント・社会実験の発展を展望することを目的とする。

**若手都市計画プランナー、社会実験等の実践市民、建築都市計画を学ぶ学生他の参加歓迎！**

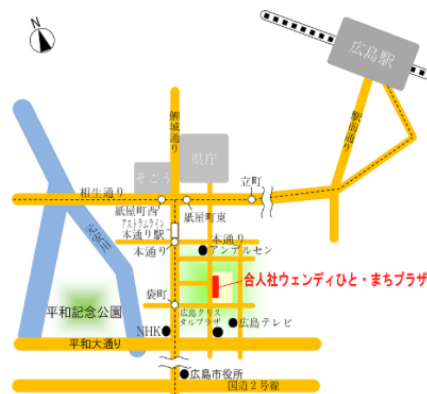
都市計画特別講演会

# 『最近のエリマネ・まちづくりの動向』

主催：日本建築学会中国支部都市計画委員会

●日時：2018年6月2日（土） 15：30～17：30

●場所：広島市まちづくり市民交流プラザ  
（合人社ウエンディひと・まちプラザ）  
北棟5階研修室  
（広島市中区袋町6番36号）



## ●プログラム

趣旨説明：岡辺重雄（日本建築学会中国支部都市計画委員長）

事例報告1：エキキタまちづくり会議の紹介

宇山 穂（復建調査設計（株）経営管理本部 社会デザイン開発センター）

事例報告2：社会実験からはじめるエリアマネジメント-池袋 GREEN BLVD MARKET と OPEN STREET FUKUYAMA の経験から-

山中 佑太（（株）荒谷建設コンサルタント 地域デザイン部地域計画課）

事例報告3：広島駅周辺地区でのエリマネ団体づくりの経緯と今後の課題

吉田 実（（公財）中国地域創造研究センター調査・研究部地域づくりグループ）

質疑・討議・意見交換

●無料

●申込： 2018年5月中に氏名・所属・メールアドレスを  
岡辺重雄（福山市立大学）s-okabe@fcu.ac.jp までお申し込みください。

